

まちの話題

ISA City Topics 



いつまでもお元気で

9月、市内の各自治会やコミュニティ協議会ごとに敬老会が開催されました。

余興では趣向を凝らした歌や踊りが披露され、ゲームなどで大いに盛り上がっていました。これからも、どうぞ元気にお過ごしください。



伊佐市の高齢者

伊佐市の総人口	26,670 人
75 歳以上の人口	6,192 人
総人口に占める割合	23.22 %
100 歳以上の人	33 人
(男性：5 人 女性：28 人)	
市最高齢者 (女性)	106 歳
(平成 29 年 10 月 1 日現在)	

コスモス畑で初開催イベント

10月7日、大口建設業協同組合が重留多目的広場（ナフコ菱刈店東側）で「土木フェスタ・花公園コスモス祭り」を初開催しました。

会場では建設機械の展示・試乗のほか、高所作業車でのコスモス畑眺望や来場者へ金山ネギを使用したピザ「ピゼッタ」・新米おにぎり・豚汁がふるまわれました。

来場者はコスモス畑を散策したり、食や機械体験を楽しみ、秋のおだやかな時間を過ごしていました。



監査委員功労者総務大臣表彰



地方自治法施行 70 周年を記念して、長年監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献された功績が認められ、岩本松雄さん（大田）が表彰されました。

レブナイズ公式戦で伊佐米贈呈



伊佐市とまちづくり協定を結んでいる「鹿児島レブナイズ」の公式戦が 10 月 7 日に湧水町で行われ、隈元市長から伊佐米が贈呈されました（提供：興農産業㈱・J A 北さつま・エコファーム永池・(株)神蘭商店・(株)Farm-K・(株)やまびこの郷・小北農場）。

ボランティアで清掃活動



これは、多くの市民が集う市民体育祭前に毎年行っている活動で、当日は草刈機や動力噴霧器、熊手などを使って作業されました。ありがとうございました。

(有)堅山自動車と協定締結



市と(有)堅山自動車は 16 日、「災害時における車両の移動等の協力に関する協定」を結び、堅山文雄代表取締役と隈元市長が調印しました。

これは災害発生時などに車両が市道等の公共施設に停車し、交通の妨げになった場合、車両の撤去等を行うものです。

締結式終了後、伊佐市文化会館の北側駐車場でハイブリット車が水没した際の処置やトラックのけん引などが実演されました。

県内初の取組み 生け花教室



9 月 27 日、山野小学校にて県内小学校で初めての生け花教室が行われました（表紙）。

子ども達の豊かな想像（創造）力や思考力、コミュニケーション能力を養うこと等を目的とし、4～6 年生が参加。池坊華道会学校教育課の課長・徳持拓也氏が生け花についての説明や作品完成後のアドバイスをを行いました。

児童たちは花の見せ方について時々考え込みながらも、楽しげに生けていました。

9 月 30 日、隊友会伊佐支部の皆さんによる自衛隊機と公園清掃活動が行われました。

うそ電話詐欺 被害防止で感謝状



鹿児島信用金庫大口支店窓口において、うそ電話詐欺に遭おうとしている客を察知し被害を未然に防いだとして、伊佐警察署長から感謝状が贈られました。

<写真左から>

柴田佳織さん（大島北）
福元真伊花さん（薬師）
菅原光一さん（重留東）

(株)エンルートラボと協定締結



伊佐湧水消防組合と(株)エンルートラボは9月21日、「消防ドローン・AI（人工知能）の利活用に向けた連携と協力に関する協定」を結び、伊豆智幸代表取締役と伊佐湧水消防組合管理者である隈元市長が調印しました。

これは住民の安心安全の向上や災害発生時の迅速な対応、消防活動の危険性排除を実現するため、消防ドローン・AI等の実用化に向けた連携と協力を行うものです。

協定締結に伴い、(株)エンルートラボからカメラ・AI搭載の無人航空機と無人車両が寄贈されました。

小学校跡地で安らぐひととき



10月13日、伊佐農林高校の生活情報科の生徒たちが布計小学校跡地で一日限定のカフェを開きました。

メニューはコーヒー・紅茶・お茶の3種類で、高校で育てている鶏のゆで卵と一緒に提供されました。

今回が初の試みとなる「農林カフェ」は過疎地域を活性化しようと計画され、生徒が仕入れた食品販売のほか、たこ焼きやピザ、野菜等の出店もあり、布計地区や他の地域から訪れた皆さんで賑わっていました。

伊佐市民体育祭

10月8日、秋晴れのスポーツ日和のなか、伊佐市陸上競技場で伊佐市民体育祭が開催されました。

各校区から選ばれた選手たちは、18種目の競技で熱戦を繰り広げ、合併後6連覇の羽月校区をおさえて大口東校区が初優勝を果たしました。成績は、次のとおりです。

総合優勝 大口東校区
準優勝 羽月校区
第3位 菱刈校区

